

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 3年 2月 15日

事業所名 きらり中庄(ひかり)

保護者等数(児童数) 6名 回収数 6名 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	0	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0	0		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	0	・とても分かりやすく、本人も過ごしやすそう。トイレや給食等、次の行動を理解して動けるようになった。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	6	0	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	0		ガイドラインに沿って「発達支援」「家族支援」「地域支援」の内容を会議で話し合い、支援計画を立案しています。保護者の方にも分かりやすくお伝えしていきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	6	0	0	0	・色々な経験が出来る、とても楽しめている。 ・毎回プログラムが変わっていて、子ど	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	0	2		今年度は特に交流の機会をもちにくく、同一建物内での交流のみでした。イベント等、交流の機会をつくってい
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	5	1	0	0		ガイドラインや原案の内容も含めて、丁寧な説明を行います。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	6	0	0	0	・ペアトレや家族会、地域との交流もあり、出来る限り参加している。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6	0	0	0	・困っていることを伝えると一緒に考えてくれ、次回から活動に取り入れてくれたりと素早く対応してくれている。 ・迎えの時、今日どんな様子だったかを細かく説明してくれ	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0	0	・障がい児のみならず、兄弟児の相談にも乗ってくれて助かる。 ・伝え方等上手く出来たことを助言してもらい、家庭でも取り入れたりと育児が	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	0	0	0		
16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	0	0	0	・相談も当日してもらい、助かる。		

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	0	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	0	0	0	・ホームページが更新され、楽しみに情報を見ている。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6	0	0	0		
常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されている	6	0	0	0		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	6	0	0	0		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	5	1	0	0	・行くと言えると、笑顔で反応してくれる。子どもが大好き。 ・行くよ～と言えると急いで靴を持って来てくれる。帰りの車では楽しかったと	遊びや活動の内容がより充実したものになるよう工夫を行っています。又、お子さんの表情や反応から、興味・関心に合わせた環境設定や関わりを行っています。
	23	事業所の支援に満足しているか	6	0	0	0	・とても満足しています。 ・大満足です。	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。